頑張れ！五輪選手 かちまい資料館

12日に開幕するバンクーバー冬季五輪（カナダ）には、13人の十勝関係選手が出場する。今回から随時掲載する特別紙面「頑張れ！五輪選手・かちまい資料館」では、過去に掲載した写真や記事を通し、各選手の幼いころや学生時代の表情を主に、これまでの軌跡を紹介する。（記事は原文のまま、一部抜粋）

高木美帆 スケート（札内中）

たかぎ・みほ　１９９４年、幕別町生まれ。札内北小出。

高木３兄妹が奮闘。右から６年男子総合４位入賞の高木大輔、４年総合優勝の菜那、２年総合優勝の美帆

市少年団スケート

２年総合優勝 2003年2月24日付

○…２年女子の高木美帆、４年同の菜那の姉妹が表彰台のてっぺんで笑った。６年男子４位に食い込んだ兄、大輔も妹たちの活躍を「うれしい」と喜ぶ。

大輔が少年団・ＫＳＣでスケートを始め、その影響で２人も続いた。美帆、菜那にとって「お兄ちゃんは体重移動や、姿勢、ピッチなど、いつもアドバイスをくれる」（美帆）という心強い存在だ。

美帆は高橋菜那、菜那は柏葉みさきが目標の存在。「自分の記録を伸ばして、少しでも柏葉さんのタイムに追いつきたい」と菜那。

全十勝児童スケート

女子４年総合で栄冠 2005年2月7日付

【女子４年千㍍】高木美帆（札内北）は、底力を見せトップタイムをマークする

○…女子４年は千㍍で高木美帆（札内北）が、五百㍍で大会新をマークした押切麻季亜（中札内）に逆転して総合優勝を果たした。

高木は「千㍍で逆転するしかなかったので、終わった後に足がパンパンに張るくらい頑張った」と逆転Ｖに笑顔。押切は一夢中で滑って大会新を出せたが、苦手な長距離では後半にばてしまった」と反省。今後の目標は「自己ベスト更新」（高木）、「いつも転倒しそうになるので最後までカを出し切ってゴールに飛び込みたい」（押切）と、今後も互いに記録を引き出し合う良きライバルとして磨き合っていく。

全十勝小学陸上

４年八百㍍で大会新 2004年９月24日付

【女子４年八百㍍決勝】ラストスパートを見せる高木美帆（札内北）

○…女子４年八百㍍は高木美帆（札内北）が2分39秒78で制覇。2分37秒62の十勝小学生記録（４年生）を持つ菅原悠理亜（足寄）を破る快走だった。

スピードスケート、サッカーでも活躍する万能選手。陸上競技でも持ち前の身体能力の高さを発揮した。自己新での優勝に「勝ちたいと思っていたのでうれしい」と素直に喜ぶ。「来年も優勝したい」と連覇を誓っていた。

ダイイチ・S&B杯ちびっ子マラソン

1年女子Ｖ 2001年9月3日付

高木美帆（札内北小１年）

○…「すっごくうれしいよ」。ゴールテープを一番に切った一年生土肥達也と高木美帆は満面の笑み。札内北そろってのアベック優勝だ。

男子出走後のスタートにもかかわらず、男子トップ集団と競技場に戻ってきたのが高木。狩勝サマーロードレースでも学年優勝。「のどが痛かったけど頑張ったよ」と高木。昨年からスピードスケートを始め、クラブのＫＳＣに所属。陸上のみならず「スケートでも頑張りたい」（高木）

小学生女子サッカー「とかち帯広トレセン」

あすから道８人制大会 2006年8月4日付

全道優勝を目指す「とかち帯広トレセン」（後列中央が高木美帆＝札内北小６年）

帯広地区サッカー協会（金澤耿会長）が小学生女子サッカー選手の育成・強化で進めてきた「とかち帯広トレセン」（喜多進代表、小田新紀監督、北野則泰コーチ、大野美希主将）が第４回ＪＦＡ北海道Ｕ－12女子８人制大会（５、６日・小樽）に出場する。「十勝の代表としてベストを」（北野コーチ）、「目標は優勝」（大野主将）と意気込む。

大会参加メンバー10人は、男子選手との1対1でも負けない力がある。攻撃はＦＷ高木美帆（札内北小６年）に得点力があり、ＭＦ伊藤幹菜（若葉小６年）が起点になる展開も強力。ＭＦ大野主将（足寄小６年）も中に入ってゴールを狙う。守備はＤＦ福田あかね（浦幌小６年）らを中心に安定、最終ラインも強固だ。大型の選手がそろい、当たり負けしない。大野主将は「昨年よりもなかなかいい。優勝を狙います」と強調する。

学校経営や学習指導など
教育に従事される皆様必読の情報紙です。

新しい学習指導要領の告示と移行措置スタート、全国学力・学習状況調査（全国学力テスト）の抽出方式への衣替え、高校授業料の実質無償化など、「教育の潮流」は今や急速に、かつ、大きく転換しつつあります。
最も歴史と権威のある教育専門紙「内外教育」は、国や地方、海外の教育界の動きを的確に、タイムリーに報道します。

最高水準の教育情報をいち早くお届けする
時事通信社の教育専門紙
内外教育

◎文部科学省や教育委員会の動きをいち早く的確に
メーン記事として文部科学省、教育関連団体、研究機関などの動向を的確にとらえ、主要なテーマを掘り下げた「解説」や「特集」をふんだんに掲載しています。
◎中央や全国各地の教育関連の動きをコンパクトに
「アンテナ」は全国各地の教育関連の動きをコンパクトにまとめてお伝えします。中央の動きは「スポット」で紹介。次号以降に掲載する記事の予告もします。
◎海外事情や各教育現場の取り組み紹介記事、インタビュー記事も満載
「世界の動き」「海外のニュース・話題」では、海外の教育事情を紹介。政策決定の舞台裏などを伝える「ラウンジ」、教育界のキーパーソンに聞く「きょういくズームアップ」、教育関連法規にスポットを当てた「教育法規あらかると」、現場の教員が伝える「わたしの学校経営」「私学最前線―わが校の取り組み」「授業を創る」も好評です。

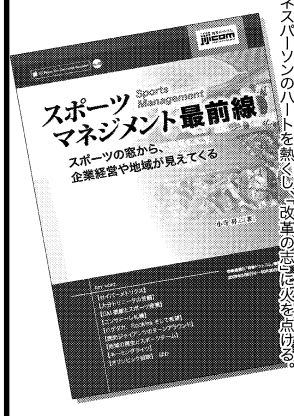
●発行／毎週　火・金曜日（祝日を除く）
●体裁／B5判　20～28ページ
●購読料金（1部につき）
月額　4,200円（消費税込み）
※ご契約期間は1年単位となります。

2週間、無料でお届けいたします
見本誌請求
2週間、無料で試読ができる「見本誌請求」をご利用ください。下記URLの申込フォームからお申し込みいただけます。
http://www.jiji.com/service/senmon/educate/
どうぞお気軽にお試しください！
TEL 03-3524-6996

時事通信社　業務局　顧客サービス部
customer-s@jiji.co.jp
〒104-8178　東京都中央区銀座5-15-8

時事通信オンデマンドブックレット　No.49
スポーツマネジメント Sports Management 最前線
スポーツの窓から、企業経営や地域が見えてくる

人々はスポーツが与えてくれる感動に、希望と勇気を漲らせる。不況である今こそ、国や地方自治体、そしてメディアや一般企業もスポーツを自らの成長戦略にどう取り込んでいくのかを考えなければならない。チームの「勝ち」ではなく「価値」をいかに高めていくのか、事業再生（ターンアラウンド）の視点からスポーツマネジメントの最前線を報告する。スポーツを愛するビジネスパーソンのハートを熱くし、「改革の志」に火を点ける。



小寺昇二（こてら・しょうじ）［著］
時事通信社「時事ドットコム」［編］
●A5判・172頁
●定価：840円（税込・送料別）
※一般の書店ではお取り扱いしておりません

お申し込み・お問い合わせは、オンラインショップ「JIJI PRESS SHOP」へ
http://jijipress-shop.com/
●お支払方法：クレジットカード決済　コンビニ決済
●送料：全国一律 150円
※ご注文・発送は日本国内に限定させていただきます
お問い合わせメールアドレス　shopmaster@jijipress-shop.com

時事通信社
104-8178 東京都中央区銀座5-15-8
www.jiji.com　TEL 03-3524-6996